

【2024 びわ湖クリーンキャンペーン 実施結果一覧】

地区労福協	実施日	清掃場所	参加者数			ゴミ回収量 単位:個(ゴミ袋個数)							特記事項	
	実施時間		組合数	組合員数	一般	可燃物	プラスチック	ペットボトル	ビン類	缶類	その他	合計		袋に入らない特殊ゴミ
大津地区 労福協	9月21日(土)	①なぎさ公園お祭り広場→ウカルちゃんアリーナ ②膳所城跡公園→ウカルちゃんアリーナ 膳所城跡公園→国道1号線大橋 ③唐橋公園周辺→瀬田浄水場 唐橋公園周辺→新幹線高架東詰め 唐橋公園周辺→京阪石山寺駅前	25	450	30	50	2	10	2	10	3	77	木の棒(長さ3m) エアコンカバー ライター、ハサミ、ガス	【参加団体・協力団体】 大津地区は、地域ごとに3つの会場(なぎさ公園、膳所城跡公園、唐橋公園)に分かれ組合員とその家族、約450名参加いただきました。 瀬田川西岸は、なぎさ公園から瀬田川大橋まで。唐橋から石山寺駅前まで。 瀬田川東岸は、瀬田浄水場から新幹線高架まで。約1時間かけて清掃活動をしました。 燃えるゴミは、湖岸に流れ着いたものが多くみられた。ペットボトルは昨年より減少したと思う。 参加者からは、ごみの量は年々減ってきているとの声も聞かれた。 天気もなんとか持ちこたえ、ケガ無く清掃活動を終えることが出来ました。
	9:00～11:00													
草津栗東地区 労福協	9月29日(日)	草津市役所および草津・栗東市内主要幹線道路、JR各駅周辺	35	600	1	62	-	-	2	7	5	76	スーパーの買い物かご5個 ※スーパーへ返却 ライター、電池 財布 ※警察へ届け出	【参加団体・協力団体】しかなんれん作業所様 バス停付近や商業施設周辺にタバコの吸い殻が多かったとの意見が多くありました。滋賀医大前などの文化ゾーンの林の中にゴミが捨てられている意見もあり、目の届きにくい場所にゴミを捨てる人がまだまだいる状況だと思います。ただ、参加者からは、ごみの量は減ってきているとの意見もいただきました。財布やスーパーの買い物かごなど、特殊なごみはありましたが、事故もケガ人もなく、無事に清掃活動を終了することができました。
	9:00～11:30													
守山野洲地区 労福協	9月23日(月・祝)	【守山】赤野井湾 【野洲】マイアミ浜 レークセンター付近	15	221	16	60	-	3	2	8	2	75		【参加団体・協力団体】(守山)NPO法人 びわこ豊稔の郷(0)玉津小津漁業協同組合(15) (野洲)ビワコーダーズ(1) 【守山】イナズマロックフェスの次の日だったため、湖岸駐車場が施設されていた。運よく片方の駐車場は柵が動かせたので駐車場を使用することができ、問題なく清掃活動ができたが、次回からは事前確認が必要である。 【野洲】前日に心配されていた雨も止み、日差しも少し和らいだ環境の中作業を進めることができました。風がきつく、こどもさん連れの方には、波の方に近づかないように配慮し、熱中症にも配慮しながら円滑に事業を進めることができました。 【全体】この日は祝日ですが、月曜日だったため、出勤日の単組が多く、例年より参加者が少なくなりました。
	9:00～11:00													
湖南甲賀地区 労福協	9月21日(土)	野洲川親水公園周辺～旧一号線沿い	23	159	30	15	-	4	1	2	3	25	プランターケース 金属パイプ	【参加団体・協力団体】湖南市社会福祉協議会ボランティアセンター登録団体(さよら・山めぐり・森守会) 今年度は単組だけでなく、湖南市社会福祉協議会を通してボランティア団体にも参加いただいた。毎年クリーンキャンペーンをやっていることを知らない方もおり、宣伝になったと感じる。清掃活動も誰も怪我無く、無事終えることもできた。コースも企画段階から何度も揉んだこともあり、ちょうど良い距離と清掃場所になったことで、計画通りの時間に閉会式を実施することができた。また、多くの議員の方々にも参加いただき、単組だけで実施するクリーンキャンペーンとは異なり、多くの方々を巻き込むことができたと感じる。来年への課題として、今後参加者の範囲を広げていくことにより、駐車場所や清掃範囲などの問題が生じると思われるため、早い段階から計画、関係団体や施設への周知が必要である。
	9:00～10:30													
近江八幡地方 労福協	9月21日(土)	琵琶湖岸一帯(佐波江町～島町)	9	155	39	17	28	5	12	12	-	74	ホウキ、傘、木製カバン、タイヤ、テント	天候が心配されましたが、予定通り実施。ごみの収集作業は、昨年同様に市の環境部局へ依頼し、当日は市の職員と民間業者によって収集いただいた。今後も引き続き市費を投入した継続的な対応には市の予算確保が課題となる。(人件費、委託料)また、表面的なごみは例年の清掃活動で回収できますが、琵琶湖の環境保全を目的とするなら、対策が難しいとされている生態系や水産業にも長期的な影響を与える可能性がある水質汚染や微小なプラスチック(マイクロプラスチック)の問題にもアプローチする必要があるのではないか。さらに、今回の取組実施に向けた事前の理事会において課題となった連合加盟労組への取組展開についても、来年に向けた対応に苦慮している。ネックとしては、湖岸沿いに十分な駐車場所がなく、参加者の範囲を広げた場合の集合場所や駐車場、清掃範囲が課題となる。
	9:00～11:00													
東近江 労福協	9月21日(土)	能登川水車とカヌーランド～カヌーの館付近(東近江市伊庭町1269番地ほか)	10	100	11	17	-	-	1	12	-	30		【参加団体・協力団体】東近江市文化スポーツ部国スポ・障スポ競技課 式典の集合場所をカヌーランドの工事の関係で変更したが、スムーズに運営できた。市役所と一緒に清掃するという実績を残した。市としても国スポのPRができ、メリットがあったと思われる。前日のような暑さはなく、比較的清掃作業がしやすかった。BBCの中継があり、「野洲のおっさん」の登場など、参加した子ども達は大変喜んでくれていた。駐車場については、乗り合せて参加いただいたこともあり、不足することはなかった。
	9:00～11:00													
彦根地区 労福協	9月29日(日)	①八坂町湖岸 ②旧港湾周辺	18	120	20	20	-	8	2	4	-	34		【参加団体・協力団体】彦根市社会福祉協議会、彦根市生活環境課、八坂町自治会、尾末町自治会 当日は曇りで、活動しやすい天候であった。 コロナ禍のあいだ縮小開催(1か所)していたが、今回からは通常開催(2か所)し、多くの参加者のもと実施できた。他団体との連携について、彦根市社会福祉協議会から市民ボランティアさんと職員さんに参加いただき、また地元自治会からも賛同、参加をいただいた。加えて、彦根市生活環境課を通じて「野洲のおっさん拾い箱」を設置し、「海と日本(にっぽん)プロジェクト・CHANGE FOR THE BLUE」のPR活動も実施した。 地域、また行政の清掃、美化活動が行き届いているのか、年々収集するごみは減少傾向にある。参加者の駐車場の準備に苦労したが、彦根市、滋賀県立大学、近江鉄道の協力をいただき何とか確保することができた。 その他、事故や怪我などなく無事に終えることができた。
	8:45～10:00													
湖北地域 労福協	9月29日(日)	長浜港・豊公園周辺	28	141	15	17	4	-	-	8	-	29		【参加団体・協力団体】長浜市役所 市民協働部国スポ・障スポ大会推進室、長浜市社会福祉協議会 ・当日は快適な気温の中で清掃作業を行うことができた。 ・市としても国スポ・障スポ等のPRができ、メリットがあったと思う。また、大会マスコットキャラクター「チャップフィー」の登場で参加した子ども達は大変喜んでくれていた。 ・クリーンキャンペーン終了後に社協と国スポ・障スポ大会推進室との共催でファミリーイベントを実施し、清掃作業後に家族揃って楽しんでいただけた。 ・ファミリーイベントを通じて、楽しみながら活動内容を知っていただく機会となり、また各団体の知名度向上に繋がる事で全ての団体がwin-winとなった。 ・ファミリーイベントのブースとして「奨学金制度改善・教育費負担軽減」運動に対する世論喚起街頭アンケートと米原土砂災害救援募金箱を設置した。違和感なく、イベント参加者に協力いただけた。 ・その他、事故や怪我などなく無事に終えることができた。
	9:00～10:00													
高島 労福協	9月21日(土)	新旭源氏浜 ※当初計画では、萩の浜でしたが、数日前に現地確認をしたところ、駐車場が高島市警察によって閉鎖されていたため、急遽場所を変更しました。場所変更によるトラブルはなかったです。	5	30	3	3	-	-	-	-	-	3		急遽場所を変更したが、単組で連絡を徹底してもらったおかげで、トラブルなく開始できた。当日は曇天で比較的涼しい日であった。しかし、開始後は気温も上昇してきた。子どもも参加しているので、今年のような気候であると時期を考えなければならぬように思う。
	9:00～10:00													
(計)			168	1976	165	261	34	30	22	63	13	423		

組合 人 人 袋
合計 2,141 人